

2023年6月1日

21世紀金融行動原則 預金・貸出・リースWG

「ポートフォリオ・カーボン分析」を議論するにあたって



設備投資研究所 エグゼクティブフェロー 竹ヶ原啓介

### Q ESG投資の拡大は地域の中堅・中小企業に影響するか？

- 「長期投資の前提として、対象企業のビジネスモデルの長期持続可能性を知るために非財務情報に着目する」というESG投資のロジックを伝統的なメインバンクと企業との関係に重ねれば・・・
- 金融政策の要請「財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、取引先企業の事業内容や成長可能性などを適切に評価すること（平成26年度金融モニタリング基本方針）」の含意
- 真の経営課題を把握し、必要なアドバイスや資金供給を通じて支援することは、自らの事業機会であるのに加え、事業基盤である地域経済を持続可能な強靱なものにすることを通じて、自らの強化にもつながるはず。



## ESG地域金融の本質

- ✓ **ESG要素**（環境・社会・企業統治）を考慮した事業性評価と、それに基づく融資・本業支援等の実践は、**地域金融機関**にとって本質的に内在しているものである。

地域の環境・社会的課題  
によって生じる企業の  
ESGリスクや機会を考慮

本質

ESG要素に着目し  
地域企業の価値を発掘・支援

地域経済発展につながる  
「地域循環共生圏」の構築

- 地域経済にとって不可欠な存在である地域金融機関が、地域の持続的成長を促すには、**地域資源や地域課題（環境・社会）を把握**する事が必要。
- また、地域や地域企業がさらされている国内外の環境・社会（**ESG要素**）に起因するリスク・機会（**ESGリスクと機会**）を中長期的に見据えることも重要。
- この様な**中長期的な視点**を持ち**ESG要素に着目**して、地域資源と地域課題を活用・解決する事に取り組む企業の価値を**見出す（発掘）**こと。
- 企業の課題・価値や地域のニーズを踏まえた**事業性評価**を行い、**融資や本業支援を実践**することが地域金融機関に求められている。  
⇒地域経済の持続的成長と「地域循環共生圏」の構築に貢献

トップの理解と  
関与の重要性

- ESG地域金融は質的転換を含む全社的な経営課題。
- 現場の実践を促す組織文化の醸成はトップの役割。
- 経営方針にESGの要素を入れる。

(出所) 環境省「ESG地域金融実践ガイド」

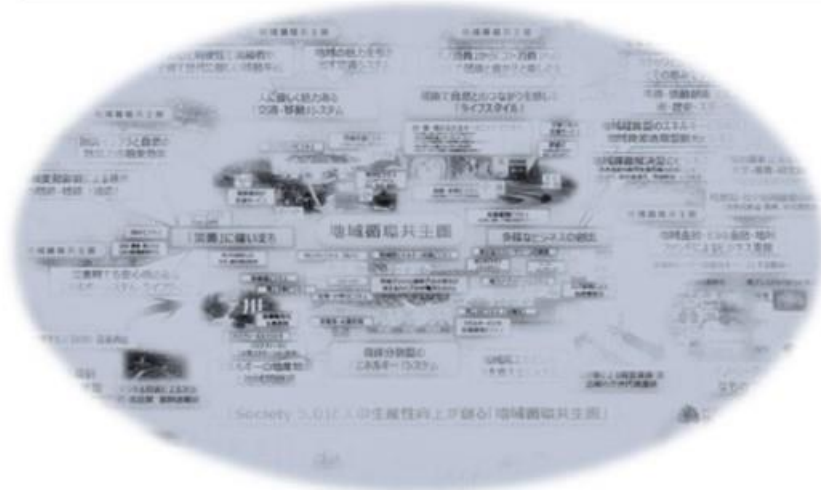
# ESG地域金融の成否＝地域経済のトランジション

- ✓ ESG地域金融を行うことで、地域企業・地域経済の将来の明暗が分かれる。
- ✓ 金融機関の経営方針・戦略としてESG地域金融への取組を意思決定できるのは経営層のみ。



地域経済の縮小・コミュニティ消滅の危機

「地域循環共生圏」の構築で  
活気づく地域社会・発展する地域経済



## ▶ 地域金融機関は「地域循環共生圏」実現のキープレイヤー

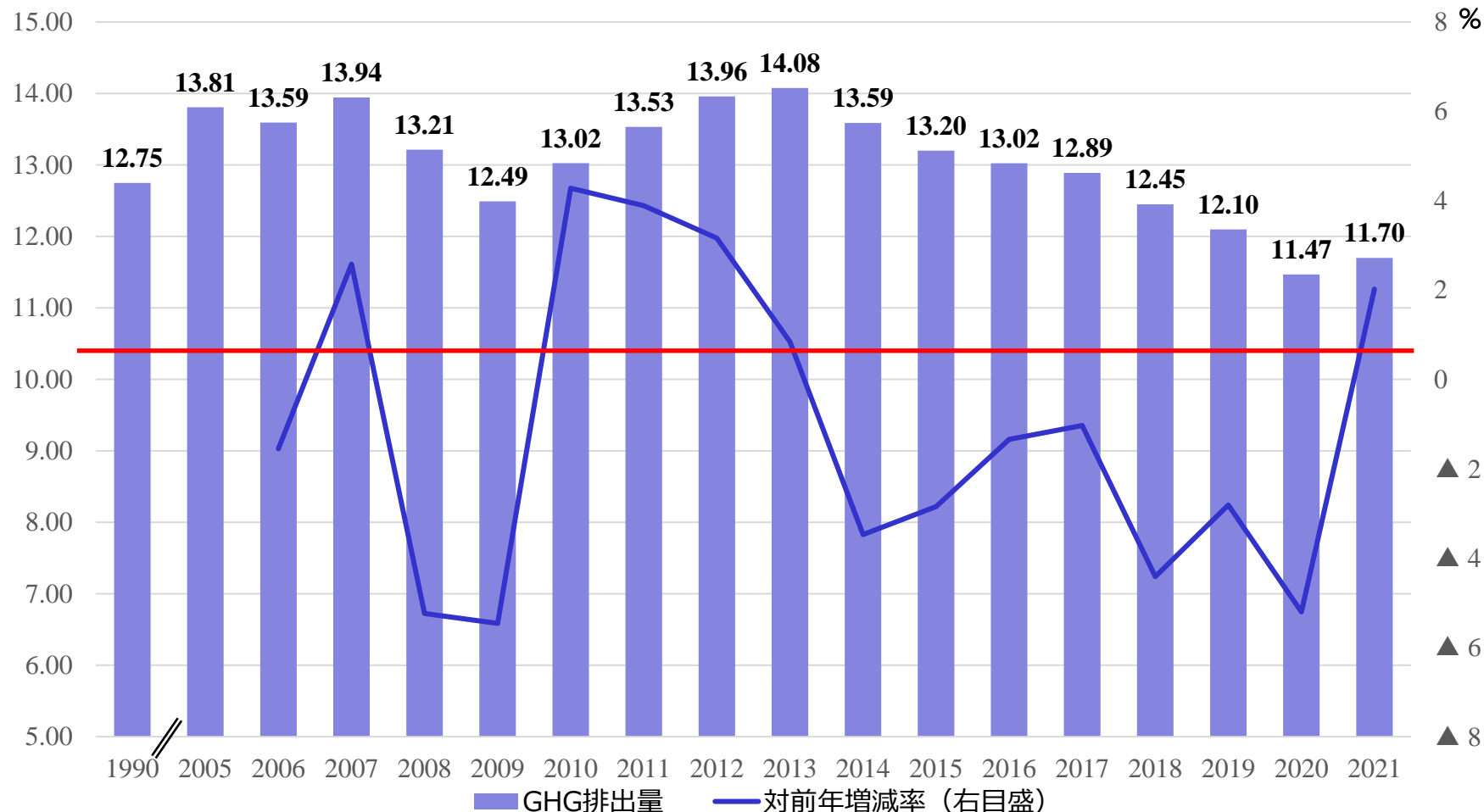
(出所) 環境省「ESG地域金融実践ガイド」



# 「重要課題」としての脱炭素のインパクト

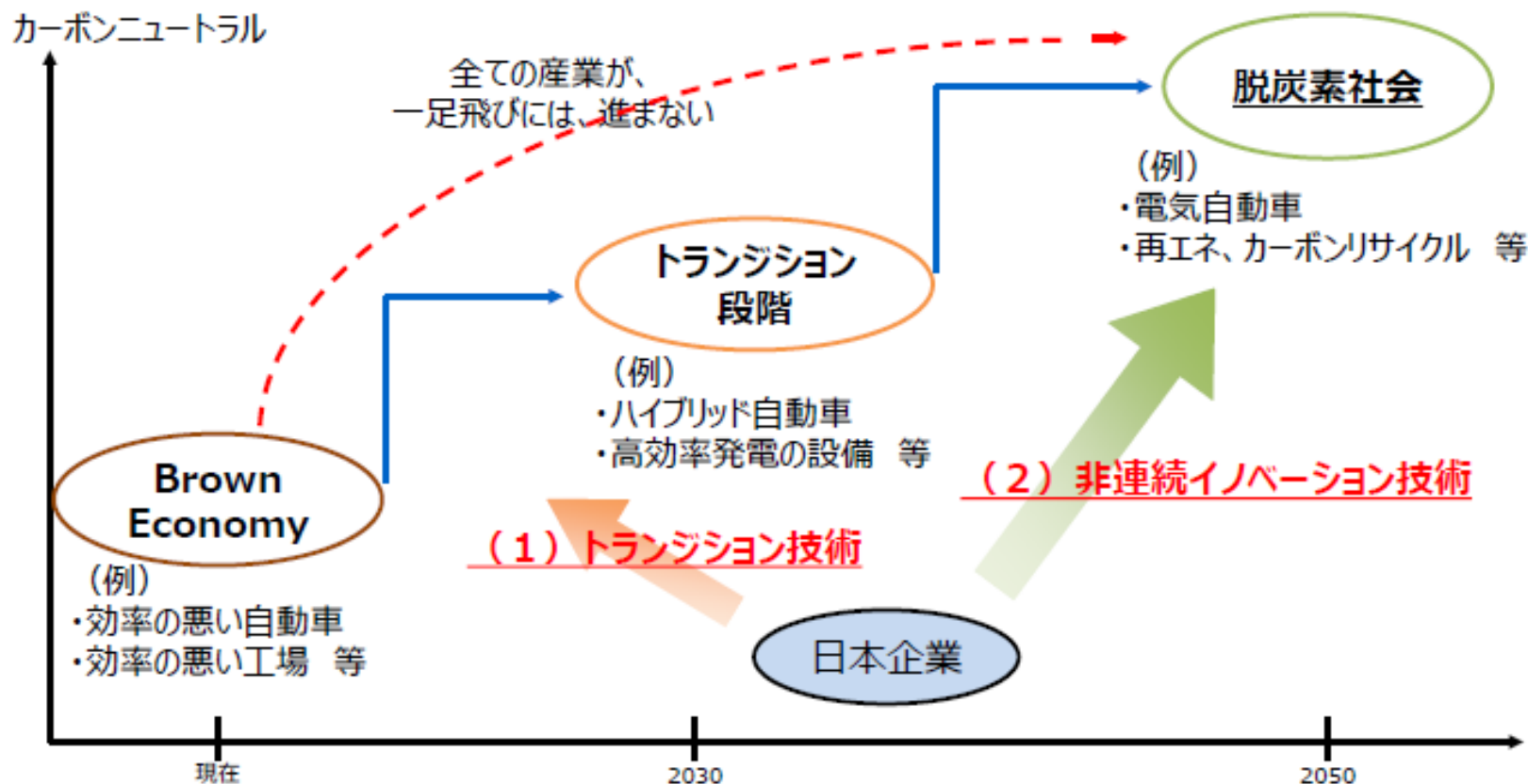
日本の2021年度GHG総排出量（確報値）は11億7000万トンと、コロナ禍からの経済活動の回復に伴うエネルギー消費増により前年比2%の増加（2013年比▲17%）。

億トン（CO2換算）



（出所）国立環境研「日本の温室効果ガス排出量データ」<https://www.nies.go.jp/gio/aboutghg/index.html#e>

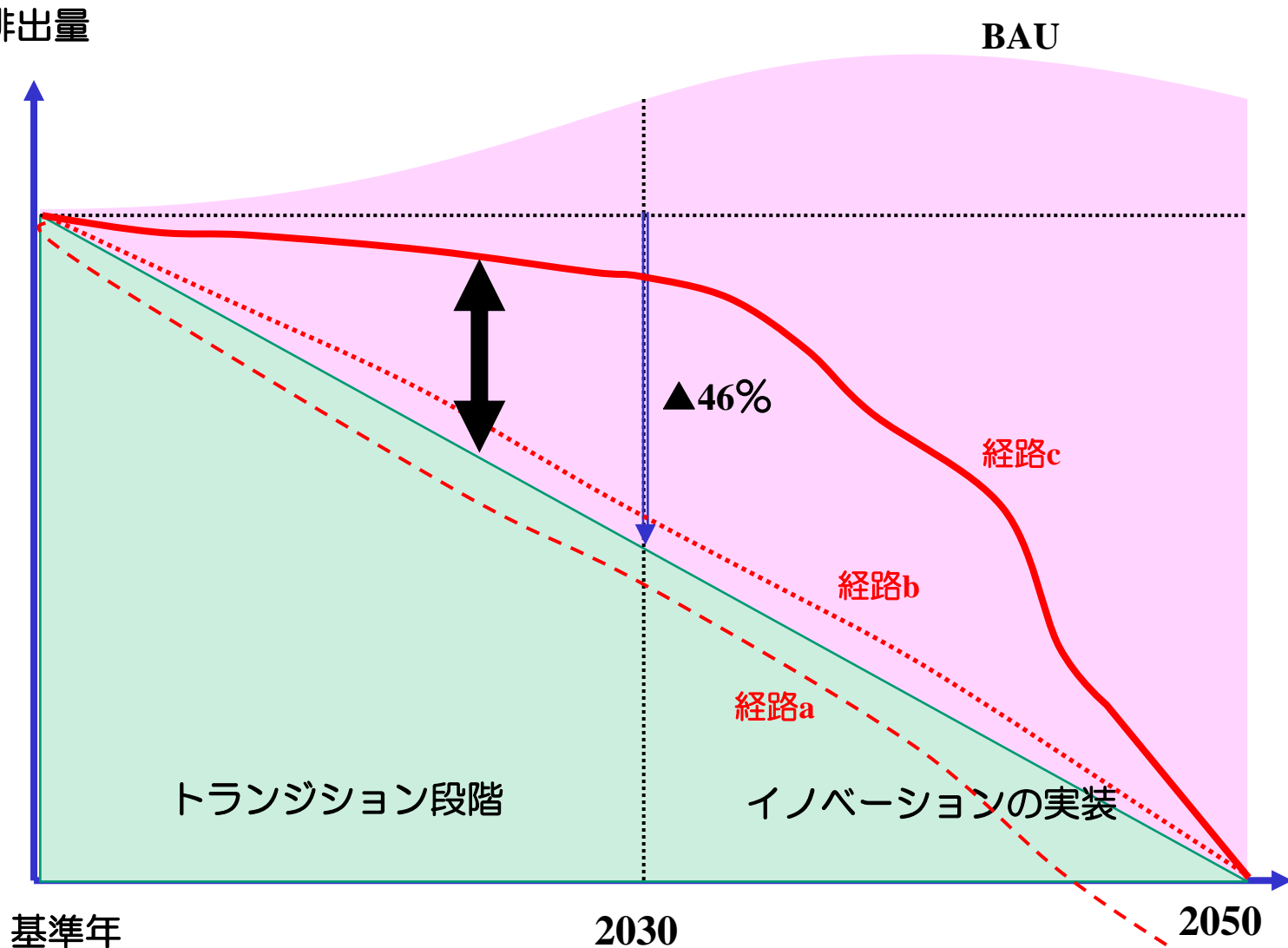
# 2050年脱炭素に向けたロードマップは？



(出所) METI

# 問われる「トランジション戦略」と地域基盤産業への影響

GHG排出量



# 今回の議論(2部構成)を通じて考えてみたいこと

## 第1回(今回)

PCAFを通してFEをめぐる最新動向を知る

## 第2回(次回)

環境省事業の示唆を踏まえたFEの活用(エンゲージメント)

- TCFD/ISSBなど気候変動関連の情報開示要請への対応
- 地域経済/取引先企業のトランジション戦略を支えることが自らに与える影響
- 様々なアプローチへの理解
- 最終的に取引先へのエンゲージメントにどうつなげていくか